

塗装手順書 Vol.10

アトムペイント
PAINT MANUAL
家族みんなで塗ればもっといいね

浴室かべ

モルタル しっくい



防カビ
仕様

無臭かべ +
カビ止スプレー

超強力防カビ効果で
浴室のかべに最適

カビの発生をシャットアウト
無色透明で効果抜群

無臭かべ
(水性かべ浴室用塗料)



水性

カビ止スプレー



スケジュールを決めましょう

標準的な浴室の場合

※下塗りは未塗装モルタルの場合に必要です

工程	使用材料	塗布量(L/㎡)	塗り重ね可能 時間(夏期)	理想の人数と時間
1 目	下地処理	—	—	1人 15分
	カビ止め処理	カビ止スプレー	0.05	1時間以上 1人 1分
	マスキング	—	—	2人 20分
	下塗り※	水性下塗剤	0.08~0.14	3時間以上 2人 20分
	上塗り1回	無臭かべ	0.1~0.15	2時間以上 2人 30分
	上塗り2回	無臭かべ	0.1~0.15	— 2人 30分
2 目	乾燥	—	1日以上	—
	カビ止め処理	カビ止スプレー	0.05	1時間以上 1人 1分

作業人数の目安 **2人**



作業人数の目安とは

その作業の難易度、作業性に
相当する理想的な人数の目安
です。例えば2人で行う作業を
3人で行った場合、より効率的
に進められるといえます。

*ユニットバスやタイルには塗装できません。

*本塗装手順書では、未塗装かべ(モルタル、しっくい)、水性
浴室かべ用塗料が塗装されているかべの塗装について紹介
しております。特殊な塗装(防水塗料、2液反応型塗料、浴室
に適さない塗料など)がされている場合には、剥がれ等の問題
が生じる場合があります。この場合は塗装に適しません。

<塗料と養生用品の必要量> 標準的な浴室(2回塗り)の場合

塗装面積
約12㎡

(天井も塗装)
(面積の算出
方法は4ページ
をご覧ください)

●塗料 無臭かべ
(ミルクホワイト)
1.6L×2缶



●マスキナー
1100mm×25m巻き:
1巻



窓、タイル、ドアの
養生に使用

●マスキングテープ
18m巻:
1~2巻



●ポリシート:
3㎡分
床面の養生に使用



■<無臭かべ(水性かべ浴室用)>の 標準塗り面積

(1回塗りの場合)

容量	㎡	タタミ(枚)
0.7L	4.5~6.6	約3
1.6L	10~15	約7
7L	45~66	約30
14L	90~132	約60

使用する道具



買い忘れがないかチェックを! 塗装用具は作業する人数分用意しましょう。作業効率もあがります。

塗装用具

化繊の比率が高い
水性用が万能用が
おすすめです



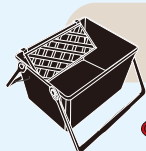
□ ハケ(本)

ローラーバケは中毛
タイプをお選びください

広い面を効率
的に塗れます

□ ローラーバケ
(本)

ローラーバケを使用
する場合は塗り皿や
バケツが必要です



□ ローラーバケツ
塗り皿(個)

□ かくはん棒

養生

塗料のはみ出しを防ぐ
ために使います。



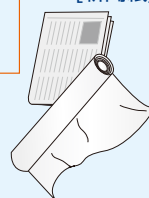
□ マスキングテープ
()巻き

マスキナーはテープとポリ
シートが一体となっており
広範囲を保護できます



□ マスキナー
()巻き

[新聞紙]



□ ポリシート
(枚)

清掃・補修・保護具

天井の作業の保護に



[カビ取り剤]



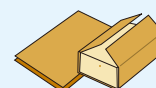
[保護メガネ]



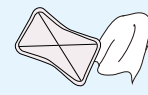
[マスク]



[帽子]



□ サンド
ペーパー



□ 雑巾・ウエス



□ 手袋(双)

●高い所の作業には継ぎ柄や脚立が必要です

① 下地処理

*塗装前日の入浴後、浴槽の水を抜き、換気を良くして乾燥させておきましょう。

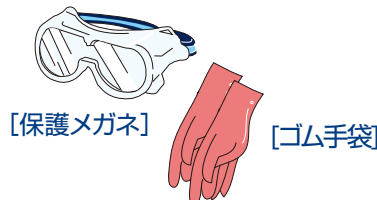
カビの退治・湯垢汚れの清掃

市販のカビ取り剤を使ってカビを退治してください。



カビをしっかり退治しないと、上に防カビ性の良い塗料を塗装しても、すぐにカビが再発します。

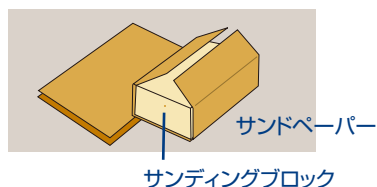
*薬剤が目に入ったり皮膚に付着しないよう保護具を着用してください



カビ取り剤を使用した後は、水拭きをしてください。

サンドペーパーがけ

旧塗膜や下地が傷んでいる場合は、サンドペーパー(#240程度)をかけて、傷んでいる表面を取り除いてください。そのまま塗装するとはがれてしまう場合があります。とぎカスはから拭きまたは水拭きして落としてください。



*下地処理の工程では保護メガネとマスクをして作業しましょう。



カビ止め処理

乾燥後に「カビ止スプレー」を塗布し、1時間以上乾燥させてください。

⚠ (注意:フェルトバケ付カビ取り剤が残っている上にカビ止スプレーを塗装すると、変色する場合があります。)



② マスキング(養生) ～はみ出しや汚れを防ぐための処理～



塗りたくない部分や塗料が付着すると困る部分は必ずマスキングテープを貼ってください。マスキングテープは、幅の広い物(24～30mm程度)をおすすめします。

⚠きれいに仕上げるために「きわ」はしっかり抑えてください。



床面や浴槽には新聞紙やマスカー等で保護すると塗装時の汚れが防げます。マスカーはテープとポリシートが一体になっておりとても便利です。



マスカーはテープの粘着が強いので、マスキングテープの上にマスカーを貼りましょう。

③ 塗装

下塗剤の塗装

すでに塗装してある面の場合には、下塗剤は必要ありません

未塗装モルタルかべ、しっくいかわの場合、予め水性下塗剤を塗装して風化した表面を塗り固めておきましょう。水性下塗剤は吸い込みも止め、上塗りとの密着性も高めます。

上塗り可能時間 3時間(冬期は6時間)以上



水性下塗剤/ 透明(液状は乳白色)

〈塗り面積〉
*モルタルの場合
0.7L: 5～8㎡
4L: 28～46㎡
7L: 50～80㎡
14L: 100～160㎡

無臭かべを塗る

1. 塗料をかき混ぜる

塗料は様々な原料から成る混合物のため、一部の色の粉が沈んでいることがありますので、



振る



ヘラで混ぜる



塗り皿に移す

●まわりに飛び散らないように注意してください

！ 中身をよくかき混ぜてください。

フタを開ける前に容器を逆さにしてよく振ります。フタに手をそえてマイナスドライバー等で開け、容器の底にドロツとした固まりがなくなるまでヘラなどで充分にかき混ぜてください。かき混ぜる作業が終わりましたら、使用する分を塗り皿や別の容器に移してご使用ください。

口の小さい大きな缶の場合は、

缶を逆さにして、一边を床につけ支点とし前後によく振った後、缶切りなどで天面を切り開いてからヘラでかき混ぜてください。



手を切らないように注意！

天面を切り開くと保存ができなくなります。保存する場合は、密閉できるさびない容器に入れ保存してください。

2. ローラーバケでは塗りにくい隅をハケで塗る

ハケはまず使う前に抜けやすい毛を取り除いてください。塗料はハケの根本まで付けるのではなく、毛先から2/3程度まで付け、塗り皿のフチで余分な塗料を落としてください。ローラーバケでは塗りにくい隅から先にスジカイバケで塗りましょう。厚塗りを避け、塗料をのぼすように塗ってください。



3. 広い面はローラーバケで塗る



1回目の塗装

次に広い面をローラーバケで塗ります。ハケで塗るよりも効率的にきれいに塗装できます。

ローラーバケの使い方

最初に軽くローラーバケをゆっくり転がして塗料を配り、その後ムラにならないように上下(場合により左右)にならして仕上げる方法が一般的です。塗料を付けすぎたり強く押しつけるとローラーバケの端から余分な塗料が出てライン状に溜まりが出来やすいので、付け過ぎに注意してゆっくり転がします。勢いよく転がすと塗料が飛び散ることがありますので、顔にかかったり、目に入らないよう注意してください。

2回塗りのすすめ

無臭かべは通常1回塗りですが、初めて塗装される方や慣れていない方、またきれいに仕上げたい方は2回塗りをおすすめします。2回塗りとは1回目の塗装が乾燥してから2回目の塗装を行うことです。

1回目と2回目の塗装間隔：
2時間以上(冬期は5時間以上)



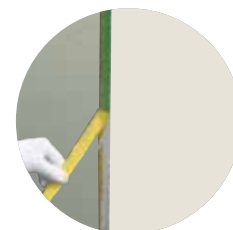
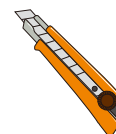
2回目の塗装

2回目の塗り方は1回目と同様です。

④ あとしまつ

●マスキングテープは、乾く前にはがしてください

乾燥した後ではがすと、マスキングテープと一緒に塗膜がめくれてしまう恐れがあります。塗膜がめくれてしまいそうな時は、境目に軽くカッターナイフで切れ目を入れてからはがしてください。



●用具の手入れは水で行ってください

ハケは、含んでいる塗料を新聞紙等で拭き取った後、乾く前に水洗いをしてください。洗い終わったら充分に水気を切り、陰干ししてください。塗り皿も同様に新聞紙等で拭き取り、水洗いをしてください。用具の手入れは乾燥する前に行ってください。乾燥するとハケの毛が固まって使用できなくなってしまうのですぐに洗わない場合は水に浸けておきましょう。

5 乾燥(重要です!)



ここがポイント...

塗装後は換気をよくして十分に乾燥させてください。乾燥時間は、夏場で1日(24時間)以上、冬場は2日(48時間)以上です。乾燥が不十分な状態で水や水蒸気の影響を受けた場合、膨れ、ひび割れ、剥がれ、ひどい場合は流れの問題が生じることがあります。また、結露しやすい浴室かべの場合、梅雨時や冬場など結露しやすい時期の塗装は避けてください。



換気が悪い場合には、天井方向に扇風機で風を送りましょう

6 仕上げにカビ止スプレーを塗る



無臭かべを塗装した翌朝以降にカビ止スプレーを仕上げ塗りしましょう。防カビ効果が更に高まります。

3ヶ月に一度程度、かべを清掃してからカビ止スプレーを塗装しましょう。また、カビ対策には日頃の換気とお手入れが重要です。

完成(イメージ)



塗装後、湯気が結露した水滴に飴色(うす茶色)の色がつく場合があります。これは、塗膜に含まれる界面活性剤(石けんのようなもの)が溶け出し、濃縮された一時的な現象です。水拭きをして落としてください。

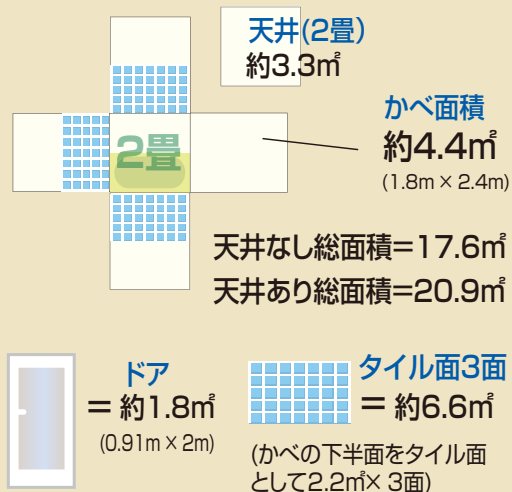
浴室かべの面積の目安

*室内の高さを2.4mとした場合

室内のかべは部屋の種類や窓の数などで異なります。正確に計ることが最も理想的ですが、このように概算で算出することもできます。

かべの総面積からドア、タイル面等を差し引いた面積

約1坪の浴室として算出しています



きれいになった浴室で、1日の疲れをさっぱりと洗い流しましょう!

アトムサポート株式会社

本社 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6
URL <http://www.atom-paint.co.jp>

お客様相談室

TEL 03-3969-7866

ホームページ
はこちら